

**塗装面清浄<素地調整>・・・塗装面の美観や剥がれ防止の為に重要な工程です**

<ul style="list-style-type: none"> <li>・高圧水洗又はデッキブラシ等により、浮き、劣化塗膜、油、汚れ、付着物は完全に除去し、清浄な面としてください</li> <li>・錆は完全除去し、錆止め塗装を行ってください</li> <li>・傷、不陸、目違い等は補修、調整を行ってください</li> <li>・塗装下地が雨や夜露などで濡れている場合は十分乾燥を行うか、モップ等で水を良く拭き取ってください</li> <li>・塗装下地は良く乾燥させてください</li> </ul>
--

**ルミナスター塗装仕様書**

工程	塗料名	塗装回数	希釈率 %	塗装間隔 (23°C, 50%)		塗装方法
				工程間(H)	完全硬化(H)	

(1) 鋼板屋根等水を吸わない塗装下地 (下塗材無しで十分な接着力が有ります)

主材塗	ルミナスター	2~3回	0~5	1	24	刷毛、ローラー、エアースガン
-----	--------	------	-----	---	----	----------------

(2) スレート、コロニアル、カラーベスト屋根、コンクリート、モルタル壁等、水を吸収する塗装下地

下塗	シーラー	1~2回	—	1~2	—	刷毛、ローラー、エアースガン
上塗	ルミナスター	2~3回	0~5	1	24	刷毛、ローラー、エアースガン

(3) 戸建て住宅の屋根等濃色仕上

下塗	3-(1)の場合不要					
	3-(2)の場合 シーラー	1~2回	—	1~2	—	刷毛、ローラー、エアースガン
中塗	ルミナスター	2~3回	0~5	1	24	刷毛、ローラー、エアースガン
上塗	SLリフレコート	1~2回	—	3~5	24	刷毛、ローラー、エアースガン

(4) 屋上等のウレタン防水、塩ビ防水シート塗装下地

下塗	プライマー	1回	0~5	7~	—	刷毛、ローラー、エアースガン
上塗	ルミナスター	2~3回	0~5	1	24	刷毛、ローラー、エアースガン

(5) クリアトップ仕上げ (上塗に白やライトカラー選定の場合に、雨だれ等による汚れを軽減する塗料です)

(1) . (2) . (4) 施工翌日以降	1回	0~5	—	24	刷毛、ローラー
------------------------	----	-----	---	----	---------

(6) 基材が木材の場合は、木材用シーラーで下塗りをを行い、ルミナスターを塗装してください

## 施工要領と注意

### (1) 下塗材 (タイロ-水性浸透性シーラー) 施工

- ・吸収性のある塗装下地 (RC、ALC、ブロック、モルタル、カラーベスト「コロニアル」) 等に使用
- ・養生目安時間: 1~2 時間
- ・錆止め効果はありません

### (2) 主材 (ルミナスター) 施工

- ア. 注意
- ・比重の軽い中空ビーズを混入している一液性塗料ですが、缶を開けると中空ビーズが上部に浮いた状態になっています。分解している訳ではありません。
  - ・施工前に必ず電動攪拌機 (※) にて缶内の塗料の上部、下部が良く混合するように (1~2分) 攪拌してください。棒では絶対に混合できません。
  - ・この攪拌作業は、断熱効果を均一にし、接着力・弾力性・耐久性のある塗膜とするために重要なポイントです。1回/日の攪拌で十分です。



### イ. 希釈

#### ◆ローラー刷毛、刷毛による塗装

- ・過度の希釈は成膜不良を起こしますので注意してください。
- ・冬季や塗装面が40°C以下の場合は希釈不要です。
- ・夏季やその前後の気温が高い季節の塗装時は、水600cc/缶程度で希釈し、よく攪拌して塗装してください。高温の塗装下地の場合、水分が蒸発してベタ付き、平滑な塗膜になりにくくなります。

希釈の目安: 下地の温度 50°C → 水300cc/缶  
70°C → 水600cc/缶

#### ◆エアレスガンによる塗装

- ・水600cc/缶程度で希釈し、よく攪拌して塗装してください。
- ・スムーズに吸付塗装ができます。

### ウ. 塗装要領

#### ◆ローラー刷毛、刷毛による塗装

鉄板等塗布面が滑りやすい箇所に施工する場合:

- 1回目は滑って膜厚がつけにくい場合があります。
- ローラー刷毛、刷毛でしごくより、塗料を置いて行く要領で塗布すると厚塗りができます。
- 2~3回塗りて仕上げることを心がけてください。

#### ◆エアレスガンによる塗装

高粘度塗料対応のエアレスポンプを使用してください。

ポンプ出力 120~200kg/cm<sup>2</sup>

チップ口径 0.2~0.3mm 程度

\* 岩田塗装機、精和産業 等のメーカーがあります。

塗装機器の選定には塗装機器メーカーに良く確認して適正な機器を選定してください。

#### ※ 厚塗注意

一度に厚塗りしますと塗膜に亀裂が発生する恐れがあります。必ず2回塗り以上で仕上げてください。

#### ※ 乾燥時間

気温や天候、湿度、風の有無等により乾燥時間は変わります。塗装面の乾燥状態を指触検査し、指への付着が無いことを確認して上塗りをしてください。

※ 缶の側面の乾いた塗料は混ぜないでください。塗面に凸ができます。

※ 主材は艶消し仕上げとなります。